福山市

当初設計

2025年度

東村今津幹線・７－１

福山市　　東村　　町　　地内

道路舗装工事　　実施設計書

工事概要	当初設計	第１回変更
	工事延長　L=36.0m 舗装幅員　W=5.80～8.00m 不陸整正工　A=220m2 基層工　A=220m2 表層工　A=220m2 区画線工　L=72m	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

・本特記仕様書は、道路舗装工事（東村今津幹線・7－1）に適用する。
・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
・令和7年8月　広島県　土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
・その他関連規格類
・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節　工程表の提出について

・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節　地元への周知

・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節　工事に着手すべき期日について

・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節　法定外労災保険の付保について

・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第6節　再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章　施工条件

第1節　検査期間

・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節　交通誘導警備員

1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
4　本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
5　受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節　建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。
1 建設廃棄物処理計画書
・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
・各処分場の現地確認写真
・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し
2 再生資源利用計画書
3 再生資源利用促進計画書
(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。
1 再生資源利用実施書
2 再生資源利用促進実施書
3 建設廃棄物処理実施書
・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し
（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第4節　特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し
（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第3章　その他

第1節　その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数	0	
適用単価地区	70 福山市	
単価適用日	00-07.08.01(0)	
諸経費体系	1 公共(一般)	
	当世代	前世代
工種	06 舗装工事	
施工地域・工事場所区分	04 一般交通影響有り(2)	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	00 補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 ０％	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
舗装	1	式			Y1E02　　レベル1
構造物撤去工	1	式			Y1A0114　　レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1A011406　レベル3
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1A01140602レベル4 F=0.5
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	14	m			SPK25040307 00 単第0 -0001　表
舗装版破砕 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1A01140603レベル4 F=0.5
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	220	m2			SPK25040306 00 単第0 -0002　表
運搬処理工	1	式			Y1A011416　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1A01141601レベル4 F=0.5
殻運搬 舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)	22	m3			SPK25040155 00 単第0 -0003　表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1A01141602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
殻処分費 As殻	52	t			F0000000001 00
舗装工	1	式			Y1E0204　　レベル2
舗装打換え工	1	式			Y1E020402　レベル3
不陸整正 【補足材有無,補足材種類・規格】 【補足材整正厚】		m2			Y1E02040201レベル4 F=0.5
不陸整正 補足材料有り RM-30 補足材料平均厚さ28mm以上34mm未満	220	m2			SPK25040234 00 単第0 -0004　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1A04181201レベル4 F=0.5
基層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	220	m2			SPK25040242 00 単第0 -0005　表
表層 【材料種類,材料規格,平均幅員,舗装厚】		m2			Y1A04181004レベル4 F=0.5
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	220	m2			SPK25040244 00 単第0 -0006　表
区画線工	1	式			Y1E0210　　レベル2
区画線工	1	式			Y1E021001　レベル3
溶融式区画線 【施工方法区分,規格・仕様区分,厚さ】 【排水性舗装用の有無】		m			Y1E02100101レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	72	m			SDT00001　　00 単第0 -0007　表
仮設工	1	式			Y1E0215　　レベル2

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工	1	式			Y1E021521　レベル3
交通誘導警備員 【材料種類,材料規格,平均幅員,舗装厚】		人			Y1E02152101レベル4 F=0.5
交通誘導警備員B 設計労務単価の補正割増し(1.5)	6	人			R0369　00
交通誘導警備員 【材料種類,材料規格,平均幅員,舗装厚】		人			Y1E02152101レベル4
交通誘導警備員B	1	人			R0369　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					

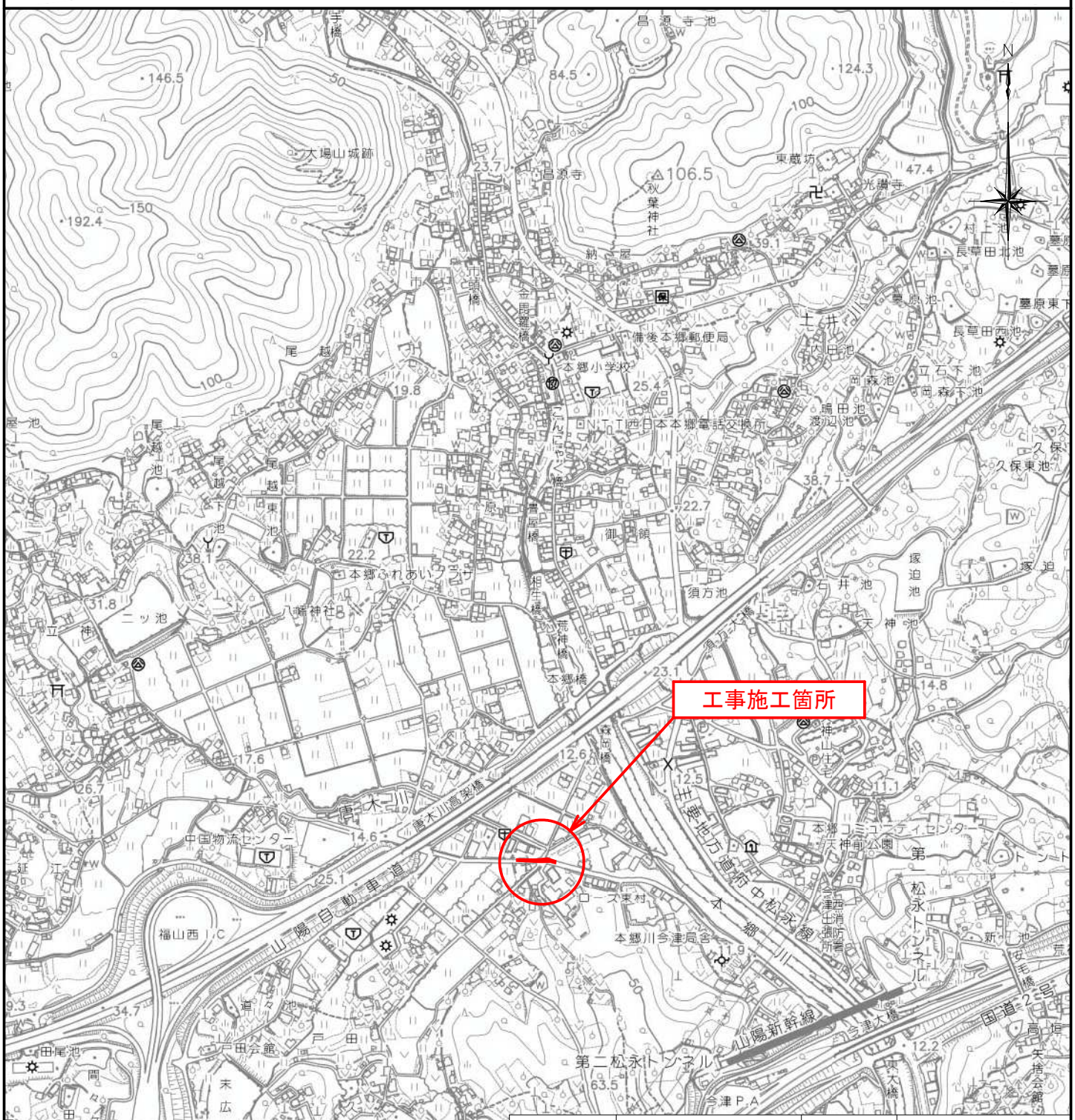
本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊契約保証費計＊＊					

位　置　図 S=1/10,000

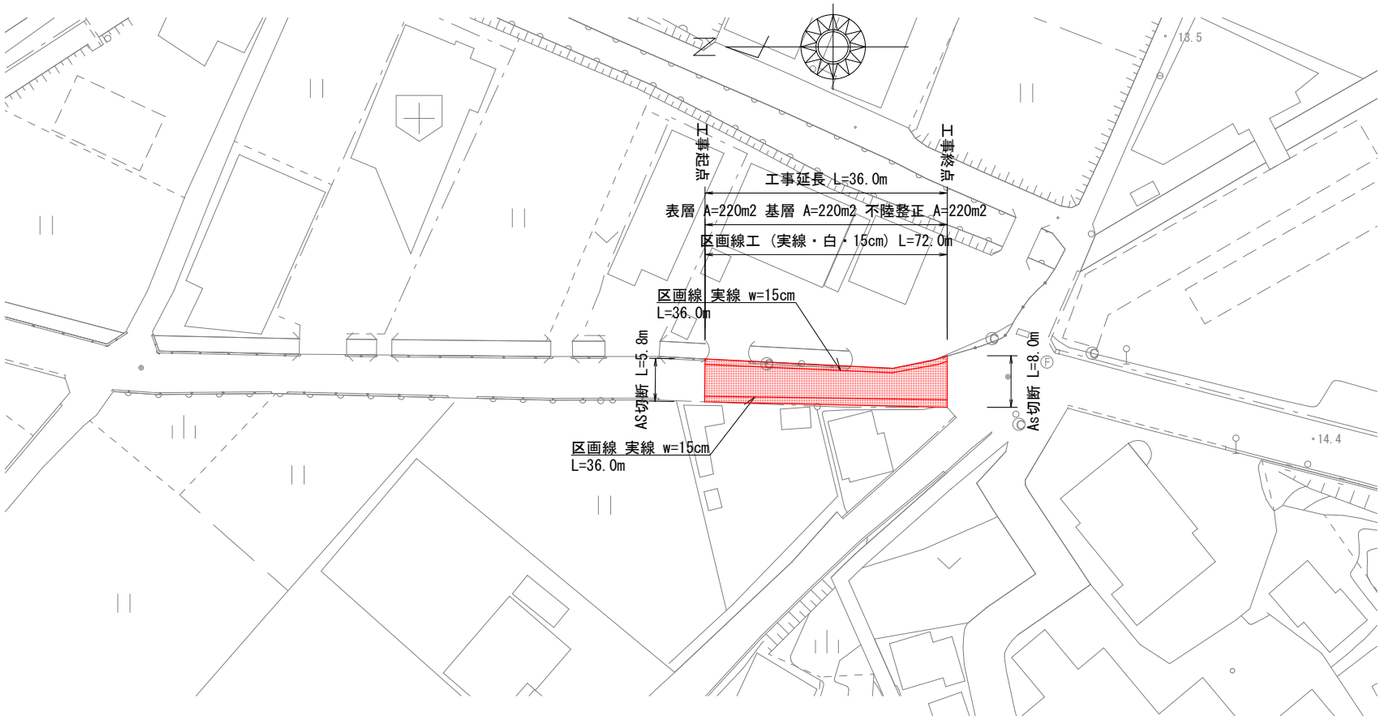


図面番号	1／2	縮　尺	図　示
工 事 名	道路舗装工事		
種　　別	位 置 図	番号	1／1
路線河川名	東 村 今 津 幹 線 ・ 7 － 1		
工事箇所	福 山 市 東 村 町 地 内		

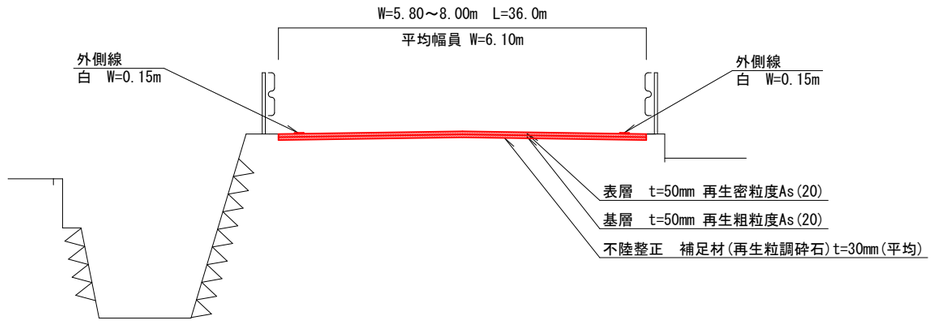
福　　山　　市

平　面　図 S=1:1000

【夜間作業】



標準断面図 S=1:100



作成年月　2025年8月

図面番号	２ ／ ２	縮　尺	図　示
工　　種	道　路　舗　装　工　事		
種　　別	各　種　図　面	番　号	
路線名 河川名	東　村　今　津　幹　線　・　７　－　１		
工事箇所	福　山　市　東　村　町　地　内		
福　山　市　松　永　建　設　産　業　課			

参 考 図 書

施工単価表

舗装版切断　SPK25040307　単第0 -0001　表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比: 15.05%　労務構成比: 58.43%　材料構成比: 26.52%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 700.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　SPK25040307　単第0 -0001　表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比:　15.05%　労務構成比:　58.43%　材料構成比:　26.52%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　700.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1　アスファルト舗装版 E=1　-(全ての費用)			B=1　アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版破砕　SPK25040306　単第0 -0002　表

アスファルト舗装版　障害等無し 舗装版厚15cm以下　1　m2　当り

機械構成比: 12.85%　労務構成比: 81.24%　材料構成比: 5.91%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 217.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬　SPK25040155　単第0 -0003　表

舗装版破砕　DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)　1　m3　当り

機械構成比: 44.05%　労務構成比: 39.87%　材料構成比: 16.08%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 4,846.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破砕 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=57 運搬距離19.5km以下(10.5km超)		

施工単価表

不陸整正　SPK25040234　単第0 -0004　表

補足材料有り RM-30　補足材料平均厚さ28mm以上34mm未満　1　m2　当り

機械構成比: 16.98%　労務構成比: 56.56%　材料構成比: 26.46%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 221.77000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	13.60%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.70%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	1.68%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	27.80%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	11.45%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	8.93%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	8.38%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
再生粒度調整砕石 30～0mm	21.30%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00010 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.16%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

不陸整正　SPK25040234　単第0 -0004　表

補足材料有り RM-30　補足材料平均厚さ28mm以上34mm未満　1　m2　当り

機械構成比: 16.98%　労務構成比: 56.56%　材料構成比: 26.46%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 221.77000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=2 補足材料有り C=5 RM-30			B=6 補足材料平均厚さ28mm以上34mm未満 E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

基層(車道・路肩部)　SPK25040242　単第0 -0005　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.63%　労務構成比: 12.02%　材料構成比: 86.35%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,532.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	4.32%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	2.43%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	2.40%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	0.87%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

基層(車道・路肩部)　SPK25040242　単第0 -0005　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比:　1.63%　労務構成比:　12.02%　材料構成比:　86.35%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,532.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	77.19%		再生粗粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00281
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	8.47%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4　平均幅員3.0m超 C=8　再生粗粒度アスコン(20) G=2　小型車割増有 I=1　-(全ての費用)			B=50　1層当り平均仕上り厚(mm) E=2　PK-3 H=2　夜間割増有		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK25040244　単第0 -0006　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.44%　労務構成比: 10.68%　材料構成比: 87.88%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,723.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.92%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.14%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	3.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊) 設計労務単価の補正割増し(1.5)	2.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員 設計労務単価の補正割増し(1.5)	2.13%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役 設計労務単価の補正割増し(1.5)	0.77%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK25040244　単第0 -0006　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比:　1.44%　労務構成比:　10.68%　材料構成比:　87.88%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　1,723.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	84.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.57%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.51%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4　平均幅員3.0m超 C=6　再生密粒度アスファルト混合物(20) G=2　小型車割増有 I=1　-(全ての費用)			B=50　1層当り平均仕上り厚(mm) E=1　PK-4 H=2　夜間割増有		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

区画線設置(溶融式)　SDT00001　単第0 -0007　表

実線_15cm　1000　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	1,000	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=1　実線_15cm E=1　アスファルトに設置の場合			B=1　白色 D=1　塗布厚t=1.5mm F=1　時間的制約なし		
G=1　- I=1　-			H=1　- J=1　-(全ての費用)		

施工単価表

区画線設置(溶融式)　SDT00001　単第0 -0007　表

実線_15cm　1000　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

工事総括表

工事区分・工種等	規格	計算式等	数量	設計数量
本工事費				
舗装				
構造物撤去工				
舗装版切断	アスファルト舗装版 t=15cm以下	5.8+8.0	13.8	14 m
舗装版破砕	障害無し　t=10cm	6.10×36.0	219.6	220 m2
As殻運搬	運搬距離L=19.5km以下	219.6×0.1	22.0	22 m3
As殻処分		22.0×2.35	51.6	52 t
舗装工				
不陸整正	補足材 再生粒調砕石 平均t=30mm	6.10×36.0	219.6	220 m2
基層	再生粗粒度As(20) t=50mm	6.10×36.0	219.6	220 m2
表層	再生密粒度As(20) t=50mm	6.10×36.0	219.6	220 m2
区画線工				
区画線設置	実線　白色 W=0.15m	36.0+36.0	72.0	72 m